

○世界があこがれる観光都市の実現及び世界に冠たる国際MICE都市への飛躍

1 京都市版DMOの体制構築：15,700千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

観光を取り巻く目まぐるしい変化にしなやかに対応し、世界を見据えた戦略と実行体制の更なる進化を図るために、京都市観光協会を中心に関連団体との緊密な連携の下、マーケティング機能の体制を強化するなど、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる組織（京都市版DMO）の構築を目指します。

併せて、京都市観光協会のノウハウを活かし、観光情報・案内コーナーを河原町三条に設置し、観光客の利便性向上を図っています。

(2) 実施内容

① 京都観光を総合的に担う推進体制（DMO）の構築：7,500千円

② 観光案内機能の強化：8,200千円

参考：河原町三条観光情報・案内コーナーの主な機能

- (1) 観光案内（當時、日・英に対応。地図やバスの案内は中国語、韓国語も用意。）
- (2) 旬のイベント情報や特別公開している寺院の情報等の提供
- (3) 開花（季節の花便り）・紅葉情報のお知らせ
- (4) KYOTO Wi-Fi の設置
- (5) 修学旅行相談コーナー
- (6) 各種チケット販売（市バス、地下鉄、3大祭等）
- (7) 授乳室や礼拝室として利用できる多目的スペース（約14m² オムツ替えベッドや身を清める手足洗い場を完備）
- (8) 車椅子の無料レンタル（当日利用のみ）
- (9) 京都一周トレイルマップ、ガイドブック等取扱い
- (10) 多言語翻訳アプリの導入
- (11) 「はあと・フレンズ・ストア」製品の販売
- (12) 「ぐるなび情報ラウンジ」における飲食店等の情報発信

2 外国人観光客の買物環境向上事業：19,000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

本市を訪れる外国人観光客が大幅に増加していることを受け、マナー問題に対応していくとともに、外国人観光客の旺盛な消費意欲を京都経済の活性化に繋げていくため、外国人観光客の受入対応に積極的な事業者に対して、免税店化の相談や外国語研修の開催などの支援事業を実施し、買い物環境の整備を推進します。

(2) 実施内容

①マナー向上に向けた啓発の実施：1,000千円

➢ 啓発リーフレットの配布拡大(関西空港、空港リバーサイド、宿泊施設など)等

②外国語対応研修の実施：1,000千円

➢ 旅館や飲食店等事業者を対象とした外国語対応研修の実施

③中国人観光客需要喚起・免税店制度改正に伴う事業者向け支援：17,000千円

➢ 中国人アドバイザーによるセミナー実施や各店舗への相談等の個別支援

➢ 外国人観光客向け免税制度の拡充に向け、事業者を対象とした相談受付、専用ホームページや免税店向け多言語コールセンターの運営等を実施

3 京都・花灯路事業：48,000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

宿泊型・通年型観光のシンボル事業として、京都ならではの寺院・神社をはじめとする歴史的な文化遺産やまち並みなどに日本情緒豊かな陰影のある露地行灯の「灯り」と、いけばな作品の「花」により、思わず歩きたくなる路、華やぎのある路を演出します。平成14年度から東山地域で、平成17年度からは、嵯峨・嵐山地域においても実施しています。

(2) 事業内容

➤ 京都・嵐山花灯路—2017

開催時期 平成29年12月8日（金）～17日（日）

会 場 嵯峨・嵐山地域（渡月橋～嵯峨野散策路及びその周辺寺院・神社等）

➤ 京都・東山花灯路—2018

開催時期 平成30年3月9日（金）～18日（日）

会 場 東山地域（青蓮院～円山公園～清水寺）

4 京の七夕事業：48,000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

「一年に一度願いごとをする」という七夕にちなんで、「願い」をテーマに「京の七夕」事業を開催します。今年度も堀川・鴨川会場をメインに民間事業者・市民団体等の連携・協力の下、市内各所で特色のある多彩な七夕イベントが繰り広げられます。

(2) 事業内容（平成29年度）

＜開催期間＞

8月を「京の七夕」の全体会期とし、この全体会期の中で各会場がそれぞれ開催期間を設定

- ・ 堀川・鴨川会場：平成29年8月5日（土）～11日（金・祝）
- ・ 北野天満宮北野紙屋川会場：平成29年8月5日（土）～16日（水）
- ・ 二条城会場：平成29年8月2日（水）～14日（月）
- ・ 岡崎会場：平成29年8月11日（金・祝）～13日（日）
- ・ 梅小路公園会場：平成29年8月4日（金）～13日（日）

＜会場及び内容＞

- ・ 堀川会場（御池通～一条戻り橋付近）：堀川遊歩道において、光の天の川や笹飾りなど竹と光により演出
- ・ 鴨川会場（仏光寺通～御池通）：風鈴灯、竹と灯りの散策路など
- ・ 北野天満宮北野紙屋川会場：境内夜間特別参拝や史跡御土居のライトアップなど
- ・ 二条城会場：特別名勝二之丸庭園のライトアップなど
- ・ 岡崎会場：平安神宮大鳥居や公園のライトアップなど
- ・ 梅小路公園会場：公園内でのライトアップなど

＜協賛事業＞

- ・ 寺院、神社、門前会等：特別拝観、七夕飾り、和装優待など
- ・ 商店街等：七夕イベント、七夕飾りなど

5 複数自治体連携による海外富裕層誘客：6, 100千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

「日本・京都」の世界における富裕層の訪問先としての確固たる地位の確立を図るため、本市を中心とした複数自治体の連携による「日本ラグジュアリートラベルアライアンス」を構築し、共同で世界の富裕層の観光誘致に取り組みます。

(2) 実施内容

①富裕層向け海外商談会への出展

- ドバイでのアラビアントラベルマーケット（4月）への出展
- ILTM カンヌ（12月頃）への出展

② 旅行会社等を招聘するファムトリップ（視察ツアー）の実施

③ 各種プロモーションツールの制作など

④ 海外富裕層の受入環境に係る情報交換・共有等

6 京都の食を活かした観光による地域活性化事業：2, 500千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

「京都をつなぐ無形文化遺産」にも選定されている「京の食文化」を未来に繋げていくため、食文化・食イベントの情報発信を強化するとともに、地域における特色ある地場産品（農産物、土産物、料理等）を活用したツアーのプラン化等に取り組み、京都観光の魅力の増進と地域の活性化を図ります。

(2) 実施内容

①京都の食文化や食イベントのWEB等による情報発信強化：500千円

- 食イベントカレンダーによる京都市内での食関連イベント情報の発信
 - 「おきまり料理」や「行事食」を含め、京都の食文化に関する情報の発信
- #### ②地域の特色ある地場産品を活用したツアーのプラン化等：2, 000千円
- 観光事業者等を対象としたモニターツアーの実施、ツアー等の観光商品開発
※選定箇所数：2 地域/年

7 グローバルMICE都市としてのマーケティング戦略推進事業：7, 500千円

【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

グローバルMICE都市として、経済効果が高いMI誘致の取組や、大学との連携による国際会議等の誘致促進、MICEビジネス関係者との連携・情報共有体制の強化を図る取組を行い、「京都市MICE戦略2020」の推進を図ります。

(2) 実施内容

① ミーティング（会議・研修等）、インセンティブツアー（報奨・招待旅行）に精通した専門官による情報収集・分析、誘致活動の実施：6, 000千円

② 大学とのMICE連携の強化：1, 000千円

- 京都大学及び市内の他大学と国際学会・国際会議の誘致及び開催促進に向けた取組を推進する。

③ MICE協議会の開催：500千円

- 京都市MICEビジネス関係者との連携・情報共有体制の強化を図るためMICE協議会を開催する。

8 京都市宿泊施設拡充誘致・温泉観光推進：7, 000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

宿泊施設拡充・誘致方針に基づき、「旅館・ホテル等拡充・誘致総合窓口」の設置や、「上質宿泊施設誘致制度」、「表彰制度」の創設、旅館の利用促進に取り組みます。また、温泉観光の活性化に向けて、民間事業者と連携した温泉施設の利用促進対策を実施します。

(2) 実施内容

①旅館・ホテル等拡充・誘致総合窓口の運営：500千円

➢ 「旅館・ホテル等拡充・誘致総合窓口」を設置し、旅館やホテルなどの宿泊施設の開設等に必要なあらゆる相談の受付及び開業に向けた総合的なサポートや「上質宿泊施設誘致制度」の活用に向けた支援等を実施する。

②京都市宿泊施設表彰制度（仮称）の実施：2,100千円

➢ 他の模範となる京都ならではの宿泊施設の表彰を実施

③旅館の魅力発信と利用促進：2,100千円

➢ 近年の観光客の急増による宿泊施設不足を解消するとともに、畳や床の間等の日本の文化を感じることができる旅館の利用促進を図るため、「旅館と体験コンテンツ事業者とのマッチング」や「IT講座」の実施 PR動画の作成を行う。

④温泉観光の活性化：2,300千円

➢ 温泉を観光資源として活用し、本市の観光地としての魅力の更なる向上を目指すため、市内温泉施設関連事業者等と連携し、温泉キャンペーン等による温泉の認知度向上及び温泉観光の活性化に取り組む。

9 「民泊」対策：5,630千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

地域と調和した宿泊観光の向上に向け、「住宅宿泊事業法案」の国会での審議の動向を踏まえつつ、「民泊」対策プロジェクトチームとして、本市における「住宅宿泊事業」の在り方について検討を進め、京都市独自のルール作りに取り組みます。また、違法・不適切な「民泊」施設に関する通報・苦情や、適法に民泊を始めるための相談等を受け付ける「民泊通報・相談窓口」の運営を行うとともに、市民、事業者に対して、違法・不適切な「民泊」の適正化に向けた啓発に取り組みます。

(2) 実施内容

➢ 「民泊通報・相談窓口」の運営：5,630千円

10 京都遺産・伝統文化・匠の技体験型ツアー拡充事業：18,100千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

京都遺産、伝統文化、伝統産業の工房訪問などの京都コンテンツを活かした文化観光メニューの開発等により、京都の奥深い魅力を発信します。

文化庁移転に伴う、観光による文化の振興を牽引する全国のモデルとなる取組として、「京都の伝統文化、匠の技体験ツアー」の開発・販売支援、京都市認定通訳ガイドの育成強化を推進します。

(2) 実施内容

①京都遺産・伝統文化・匠の技体験型ツアーの拡充

➢ 京都遺産、伝統文化、伝統産業と観光をさらに結び付けるため、新たにコンテンツ専門官を京都市版DMOに配置し、京都の奥深い魅力を活かした体験メニュー等を開発する。

➢ 京都市認定通訳ガイドによる体験型ツアーの造成等の促進する。

②京都市認定通訳ガイドの育成強化

➢ 外国人観光客に奥深い京都の魅力を堪能し、感動していただくため、平成27年度から国の特区制度を活用し、育成を進める京都市認定通訳ガイドの専門研修の科目を追加（伝統文化・食文化）し、通訳ガイドの育成を強化する。

11 京都の文化資源の魅力発信事業：10,000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

民間事業者と連携を図り、新たな視点で、京都が持つ多彩な文化の魅力を広く発信していくことによって、幅広い層の観光客の誘客と、地域的、時間的な分散化を図ります。

(2) 実施内容

①伝統文化・京の食文化

➢ 「和装」「和食」「茶道」「華道」など、民間事業者等が行う取組に合わせた連携事業を実施する。

②メディア芸術

- 若年層にも影響の大きい「マンガ・アニメ」「映画」において、特に京都が題材となっている作品を活用した取組を民間事業者等と実施する。

12 「マンガ」を通じた三大祭等の魅力発信：2,000千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

三大祭の開催PRにとどまらず、文化的背景も含めた三大祭等の魅力をマンガにより分かりやすく伝えることで、三大祭等の振興及び文化の継承を推進します。

(2) 実施内容

- 29年度は、三大祭等のマンガ作成に向けた企画・構成を進めるとともに、「葵祭」を紹介するマンガ冊子の作成・配布を行う。

13 混雑緩和に向けた啓発策：1,600千円【観光MICE推進室】

(1) 事業概要

観光バス等の路上待機により混雑が生じている一部の観光地周辺において、市民や観光客の安全性向上の観点から、事業者団体に向けたマナー啓発チラシ等の制作・配布等、道路混雑の緩和に向けた啓発策を実施します。

(2) 実施内容

- ①事業者団体に向けたマナー啓発チラシ等の制作・配布
②「観光バスマナーアップキャンペーン」（仮称）の実施

14 「二条城DE盆栽展～京彩～」の開催支援：3,000千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

元離宮二条城で開催（9月22日（金）～24日（日）予定）される盆栽・水石展の開催を支援することにより、京都から世界に向けて、本市の魅力ある伝統文化を発信します。

(2) 実施内容

- 盆栽の展示（約70席）及び専門家（盆栽大使）によるガイドツアーの実施。

15 お雑煮と京野菜の食文化フェア～京の農林秋まつり～の開催：5,000千円

【農業振興整備課・伝統産業課・観光MICE推進室】

(1) 事業概要

日本の食文化を象徴する「お雑煮」を中心に、「京野菜」、「伝統産業」にスポットを当てたイベントを開催し、食文化の情報を発信します。

(2) 実施内容

- 日時 平成29年11月17日（金）、18日（土）
➢ 場所 岡崎公園及び周辺
➢ 内容 京の食文化をテーマとしたシンポジウムの開催
お雑煮を中心とした京の食文化情報発信（お雑煮、京野菜料理、伝統産業品等の展示、販売）